

「専門英語」、旧「学術英語3：科学英語」(1単位) 必修

on-line 用シラバス (学部3年)

かとう よしみね

担当教員：加藤 喜峰、伊都キャンパス 材料工学部門(ウェスト4号館) 6階 640号室、☎092-802-2965
電子メール: yoshimine.kato@zaiko.kyushu-u.ac.jp (質問・相談・意見など)

授業について

心構え： 何のために本科目を学んでいるのかを忘れず常に考えて、毎回講義に望んで欲しい。

ねらい： 4年生で研究室配属されると必ず自分の研究に関する英語の学術論文を読んで、発表するノルマが与えられます。その際に、必要な論文を図書館やデータベースから探し出してくる必要があります。当然探し出した論文を読解する能力が必要になってきます。

また、大学院入試や就職試験の際にはTOEIC, TOEFL等を受験し、高得点を得る必要があります。そのためにも今から英語の勉強をし、準備をしておく必要があります。

将来、大学院や就職先においてもTOEIC, TOEFL等の点を問われ、国際会議や商談などで英語コミュニケーション能力の向上や英語の文献調査などをする必要が必ず出てきます。そのためにも学生時代に力を付けておくことが肝要です。

目標： 英語の学術論文を読めるようになるための語学力・技能を身につける。

英語でコミュニケーションできるように、会話・ヒアリングの訓練を行う。

TOEIC, TOEFL等での高得点を目指す。

方法： 当面 on-line 講義形式で行い、予習・復習のために演習問題のレポート課題を課す。

教員よりリンク先(Google Meet)を送りますので、自身のPCにGoogle Chromeをインストールしておく事。リンク先は第三者には開示しない事。

対面講義が可能となれば、討論や発表の場も設ける。

授業計画：

- ・ 下にある英語教科書プリントや英論文の和訳。講義中にも順に当てます。
- ・ TOEICヒアリングテストを数回実施。書き取りはメールにて送付下さい。
- ・ 各種リスニング課題(下記)の書き取り。
- ・ 対面講義が可能となれば、最後の2～3回：4人程度のグループ発表(英語で)

[履修条件・成績評価の方法等] 評価基準：100点満点 (合計60点以上が合格)

- ・ 課題：60点満点で評価。講義の際に当てます。各回5点満点。
- ・ 試験：40点満点で評価。
- ・ 授業への積極的参加(全回の出席を前提)：(欠席1/3回以上は不合格)
- ・ 対面講義が可能となれば、発表：30点満点で評価
無断欠席：-2点。途中退席など：-1点/回。
(やむを得ず欠席し、減点を避けたい場合は担当教員にチャットで理由を申し出ること)
英語で質問をした者：+1点。

[使用 Web]

講義の課題リンク

<https://sites.google.com/a/kato-lab.org/lab/-xue-shu-ying-yu3-ke-xue-ying-yu-jiang-yi-zi-liao>

英語教科書の輪読

<https://openstax.org/books/university-physics-volume-1/pages/17-introduction>

TOEICヒアリングテスト

<https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/about/format/sample02.html>

各種リスニング課題

<https://www.youtube.com/watch?v=Q6pOF09Cidw> (Nobel Lecture: Akira Yoshino)

<https://schoolwith.me/columns/32437> (各種映画)

※注意： 4年時に同一科目名の「専門英語」(1単位)の履修登録を忘れずにすること。
同じ科目名でも他のコース・学科の同科目は履修できません。